

平30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	訪日外国人にとって魅力ある観光地づくり事業
事業主体 (連絡先)	魅力ある観光地づくり実行委員会 090-4666-3954 (橋本)
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,774,104円 (うち支援金: 2,208,000円)

事業内容

1. 外国人旅行者向け「観光情報発信のかわら版」配布事業

外国人旅行者に向け、松本の体験プログラムの案内を掲載した「瓦版」を制作し、信毎メディアガーデンにて配布した。

また、松本市観光温泉課様、松本観光コンベンション協会様にもご協力をいただき、海外での誘客プロモーションの際に配布いただいた。

【瓦版制作】

●瓦版

納品日 : 平成30年10月20日 20,000部

配布期間 : 平成30年11月1日～1月4日

●瓦版

納品日 : 平成31年1月5日 20,000部

配布期間 : 平成31年1月6日～平成31年3月15日



【瓦版配布】

2. 外国人旅行者向け観光ホームページの開設

平成30年10月1日(月) ホームページ開設

URL <https://matsumotoexp.com/>

松本市周辺の体験プログラムを掲載し、予約ができるものとした。開始月は30件程の予約があり、その後も増えた。

「旅マエ」「旅ナカ」の情報発信ができた。

2. ホームページの告知

上記のホームページを外国人旅行者が見る「Japan Guide」という日本を紹介するサイトに広告を掲載し、ホームページの認知獲得を図った。

また、facebookでもターゲットを絞り込んだ広告を行い、「旅ナカ」での情報発信を行い、多くの方の閲覧を目指した。
Facebook絞りこみ：長野県にいる外国人(旅行者・居住者)

事業効果

①今回は「旅マエ」「旅ナカ」での松本の情報発信を行う目的のため、外国人旅行者に旅マエでホームページを見てもらうというを目指した。

10月からホームページを開設、同時に広告展開、facebook広告をしたことによる効果で、月30件ほどの体験の予約を受けることができた。

数字としては多いものではないが、それなりの効果があったと感じた。

②「瓦版」を信毎メディアガーデンで配布をしたり、海外で配布してもらったりしたが、数値的に効果測定ができてはいない。

ただし、海外での誘客プロモーションなどで、他の観光地は「みる消費」から「コト消費」に内容が変化しており、その意味では、今年度の瓦版は誘客プロモーションしやすい内容であったと感じている。

【目標・ねらい】

①外国人旅行者への「旅マエ」「旅ナカ」での情報発信

※自己評価【B】

【理由】

この事業を通じ外国人旅行者の宿泊数を増やせたかどうかはわからないが、実際に体験の予約がとれていることから、もっとホームページを知ってもらい、より多くの体験プログラムができれば、外国人旅行者の連泊という道筋ができてきたと感じている。

今後の取組み

●ホームページによる「体験」を情報発信

ホームページからの情報発信、予約受付という流れは次年度も継続して行い、より多くの方々に体験を通じ、松本の魅力を知ってもらい、連泊につなげていきたい。

また、フランス語など今まで取り扱いのない言語でも案内していきたい。

●体験プログラムを増やす

現状では8つ程度のプログラムではあるが、30個くらいに増やしたいと考えております。

1つ2つの体験では1日で消化できるため、3つ4つの体験で、2日～3日滞在というような流れを作っていきたい。

また、松本周辺だけでなく、木曾、安曇野、白馬エリアも含めて体験プログラムを増やしていきたい。

●facebook広告

facebookではターゲットを絞り込んだ広告展開が可能です。

日本に興味のない方、松本に興味のない方に向けても情報発信を行い、次回の旅行は日本＝長野県＝松本市というようなイメージの刷り込みを図りたいと考えております。